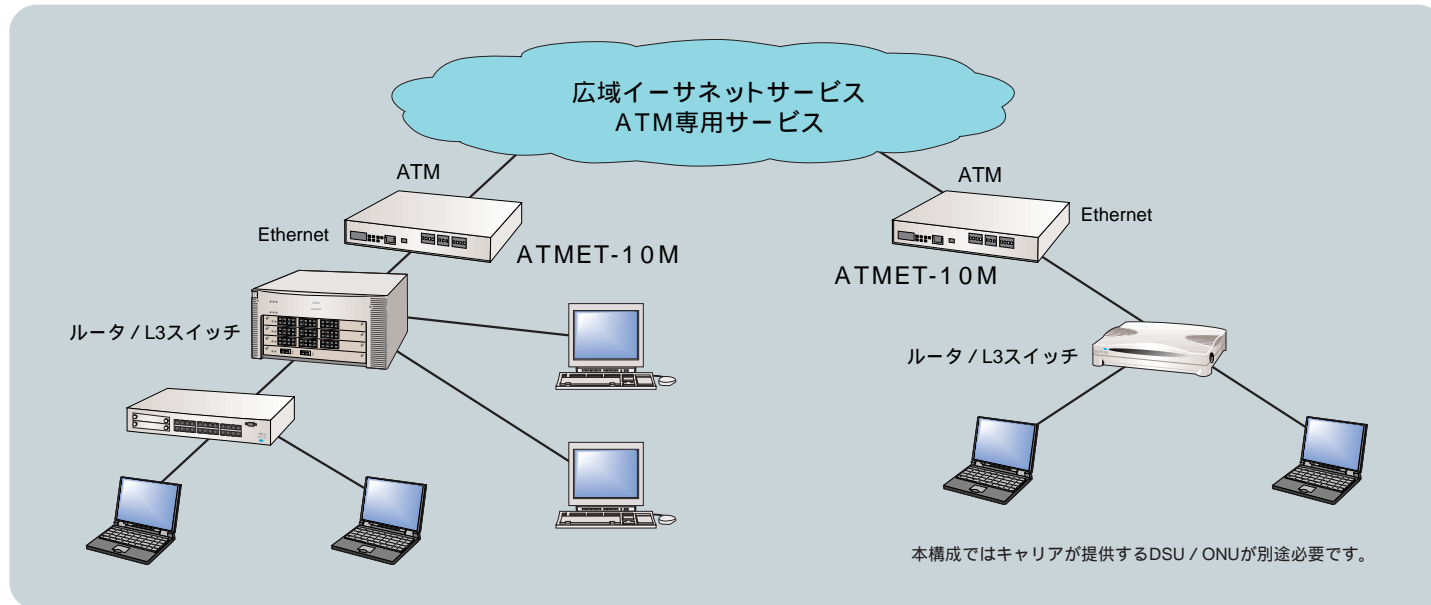


ATM/Ethernet Multi-layer Converter **ATMET-10M**

富士通では、LANファミリーハードとして富士通関西中部ネットテック(株)社製ATM/Ethernetマルチレイヤコンバータを提供しています。

イーサネットフレームをATMレイヤにカプセル化、ATMネットワークを利用してレイヤ2ベースのネットワークを実現するATM/Ethernetマルチレイヤコンバータ。

- キャリアが提供する広域イーサネットサービスで、ATMインタフェースをアクセス回線として利用する場合、またはATM専用サービスを利用する場合に簡単にEthernet環境での利用を実現します。
- 回線速度/VPI値/VCI値といったパラメータの設定/変更が正面スイッチで簡単に行えます。
- イーサネットはレイヤ2フレームのままフォワーディングするので、IPv6などのさまざまなプロトコルに対応できます。また、フレーム長は1,536バイトまで対応しているため、タグ付フレームも透過伝送可能です。
- 診断プログラム内蔵により装置の機能試験/ループ試験が実施できます。

**ATMET-10M/25UA****ATMET-10M/155MA**

ATMET-10Mシリーズ オプション			
品名	型名	価格(税別)	備考
19インチラック機構	LFH-KRU	¥19,600	EIA規格準拠 2台搭載可

製品名	ATMET-10M/25UA	ATMET-10M/155MA	
型名	LFH-K25UB	LFH-K155MB	
ATM 回線	回線速度	25Mbps	155Mbps
	コネクタ	RJ45	dSC
	ポート数	1	
	PVC数	1 (設定値 = VPI : 0 ~ 255 / VCI : 32 ~ 1023)	
	シェーピング	64k, 128k, 192k, 256k, 384k, 500k, 1M ~ 10M (1M刻み) bit/s	
	プロトコル	RFC1483 Bridged Ethernet / 802.3 (ブリッジ伝送)	
LAN 回線	コネクタ	10BASE-T (全二重 / 半二重)	
	ポート数	RJ45	
	ポート数	1	
	フレーム長	64 ~ 1536 byte	
パフォーマンス	約11,800pps		
設定	装置正面・裏面スイッチ / LED表示による		
諸元	外形寸法(W.D.H)	220 x 190 x 42mm ゴム足装着時(1U) <sup>1</sup>	
	質量	約1.3kg	
	電源/電源(コンセント)形状	AC100V、平行3ピン(アース端子付)	
	消費電力	15W以下	
	発熱量	22KJ/h	29KJ/h
	騒音	ファンレス	
添付品	電源ケーブル(2m)×1、アダプタプラグ×1、ゴム足×4、コア(25UAは2ヶ、155MAは1ヶ)、取扱説明書		
標準価格(税別)	¥240,000	¥360,000	

<sup>1</sup> 19インチラック搭載時ピッチ数(19インチラック機構要)

**ネットワーク管理製品**

ブロードバンド時代の進展により、ネットワークの重要性が高まる中、ネットワークの24時間365日の安定稼働などネットワーク管理に求められる責任は高まるばかりです。

富士通では、さまざまなお客様のニーズに幅広くお応えする製品を備え、ネットワーク管理業務を強力に支援します。

ネットワーク管理	運用管理	サービス	GeoStream NetWacher
		VoIP	NetEyemanager/VoIP
		アドレス管理	NetEyemanager/QIP
ネットワーク管理	機器管理		CiscoWorks
			EPICenter
			Systemwalker Network Assist
管理プラットフォーム	ネットワークサービス管理		Proactnes/SN
		物理構成管理	Systemwalker Network Topology Manager
		総合運用管理	SystemWalker CentricMGR
		マルチベンダネットワーク管理	Fujitsu Network Node Manager for Windows NT

**ネットワークサービス管理 Proactnes/SN**

IPネットワーク上で提供されるさまざまなネットワークサービスの運用管理を強力にサポートする「ネットワークサービス管理」システムです。ネットワークを物理構成ベースで管理することによりVLANやMPLSといった仮想パス構成管理、サービスやエンドユーザーごとの運用状況管理や障害影響の把握を可能にします。

**物理構成ベースでのネットワーク管理 Systemwalker Network Topology Manager**

ネットワーク障害箇所の迅速な特定を可能にする管理ソフトウェアです。従来の論理構成(IPアドレス)ベースによる構成管理ではなく、物理構成ベースでの管理により、実際のネットワーク構成をそのまま画面に反映し、障害の発生箇所をピンポイントで特定します。さらに、VLAN管理、ホストスタンプ構成管理、スパンニングツリーによる冗長構成の管理など従来の論理構成ベースの管理マネージャでは困難だった管理が容易に行えます。

**インターネットビジネス時代の統合運用管理ソリューション Systemwalker CentricMGR**

インターネットビジネス時代に対応した統合運用管理ソフトウェアです。小規模のクライアントサーバ環境から超大規模のビジネス環境まで一箇所の管理サーバからシステムやネットワークを集中管理することで、運用コスト(TCO)の削減とシステムの安定稼働を実現します。

**マルチベンダ環境のネットワーク管理プラットフォーム Fujitsu Network Node Manager for Windows NT**

トータルなネットワークリソースの管理プラットフォームです。ネットワークパフォーマンスの評価、障害の予測、ネットワークの拡張や再構築の計画の際、ネットワーク管理部門を強力に支援するツールです。

**ビジュアルなWebビューによるネットワーク機器管理 Systemwalker Network Assist**

富士通製ネットワーク機器の管理・監視を行うWebベースの管理ソフトウェアです。富士通製ネットワーク機器の構成情報や状態監視、障害監視、統計情報などを任意のクライアントからWebブラウザを使用して把握することができます。

**ネットワーク管理をよりきめ細かく支援するアプリケーション NetEyemanagerシリーズ**

IPアドレスをGUI上で一元管理することができる「NetEyemanager/QIP」と、大規模なVoIPシステムでの電話番号管理を担う「NetEyemanager/VoIP」をご用意しています。

**ネットワーク監視ソフトウェア CiscoWorks V6.1 / EPICenter4.0**

Cisco Systems社製ネットワーク機器の管理ソフトウェア「CiscoWorks V6.1」と、ExtremeNetworks社製ネットワーク機器の管理ソフトウェア「EPICenter4.0」をご用意しています。

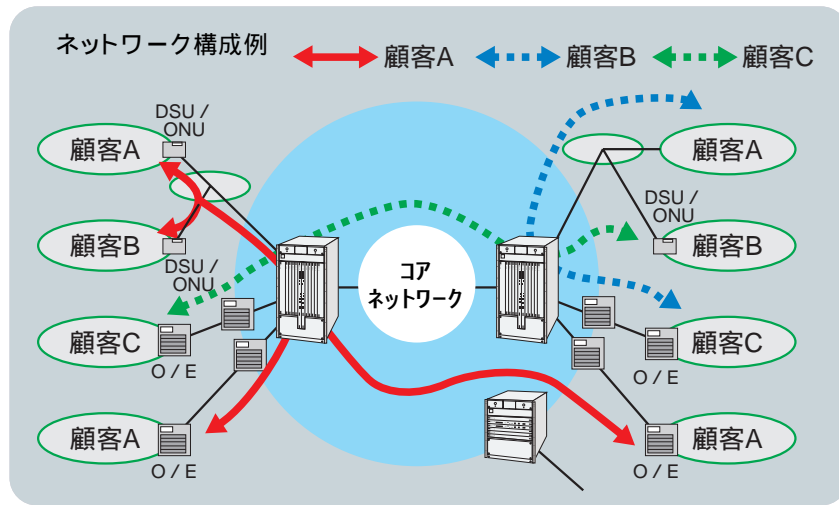
**ネットワークパフォーマンスの計測・監視システム GeoStream NetWacher**

ネットワークのパフォーマンスをリアルタイムに計測・監視するシステムです。トラフィック監視やアプリケーションの稼働監視など統計情報の詳細なレポートによってネットワークの使用状況を的確に把握し、キャパシティ・プランニングに役立たせることができます。

# ネットワークサービス管理システム Proactnes / SN

Proactnes/SNは、IPネットワーク上で提供されるさまざまなネットワークサービス (VPN, FTTH, VoIP など) の運用管理を強力にサポートする「ネットワークサービス管理システム」です。ネットワークを物理構成ベースで管理することにより、VLANやMPLSといった仮想バスの構成管理、サービスやエンドユーザーごとの運用状況管理や障害影響の把握を可能にします。

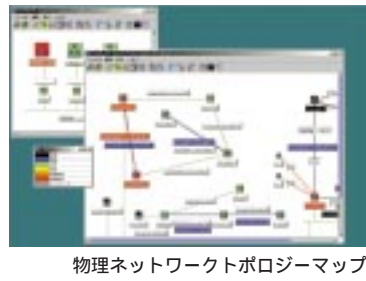
Proactnes/SNは、IPネットワークでさまざまなサービスを提供することが必要な通信事業者やサービスプロバイダ、社会システムのネットワーク運用管理業務の容易化・効率化とサービスレベルの向上を実現します。



## 強力な構成管理機能 / 障害管理機能

ネットワークの物理構成を管理することが可能なため、IPネットワークの構成管理・障害管理を強力にサポートします。

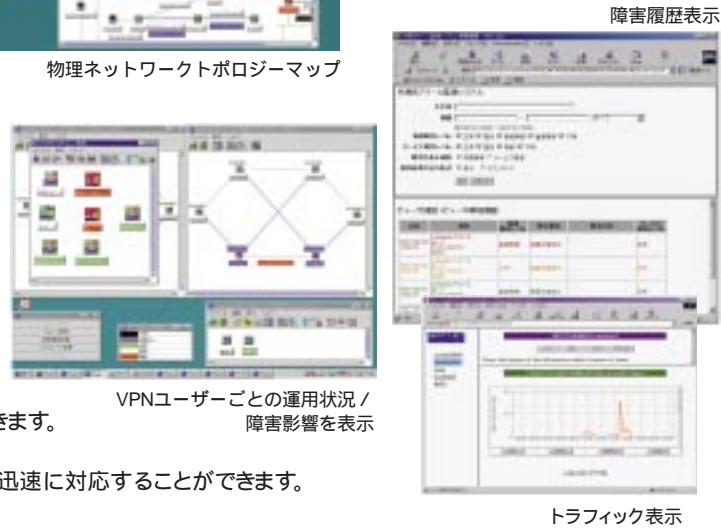
- 物理ネットワークポロジーマップの提供  
ネットワークの実物理構成に基づいたマップを提供します。
- 冗長構成管理  
スパンニングツリーやMSTP、HSRP、ESRPなどの冗長プロトコルで構成されたネットワークの管理が可能です。
- 障害箇所の迅速な把握  
障害が発生した箇所が一目で把握できます。



## 各種ネットワークサービス管理機能

IPネットワーク上で提供される各種ネットワークサービスを管理する豊富な機能を提供し、サービスの運用管理を強力にサポートします。

- VLAN/MPLS構成の一元管理  
ネットワーク上のVLANやMPLSなどの仮想バスの構成情報を一元管理。VLANやMPLSの各種方式に対応しています ( )。
- 各VPNの運用状況・障害情報表示  
トラフィックなどの運用状況や障害発生状況を、VPNごとのビューにより管理。エンドユーザーや代理店にWebベースで情報を公開することもできます。
- 各VPNとエンドユーザーの対応付け管理  
エンドユーザーからの運用状況の問い合わせや障害のクレームに対して迅速に対応することができます。
- GUI一括によるVPNのプロビジョニング  
ネットワーク上のVPNのプロビジョニング (経路設定・変更・削除など) を構成管理マップ上からGUIにより実行。また一括で設定することもできます。
- マルチプレビューの提供  
IPネットワークの複数のサービス/エンドユーザー管理を強力にサポートするマルチプレビューを提供します。トラフィックなどの運用状況や障害の影響範囲をサービスごと/エンドユーザーごとに把握することができます。

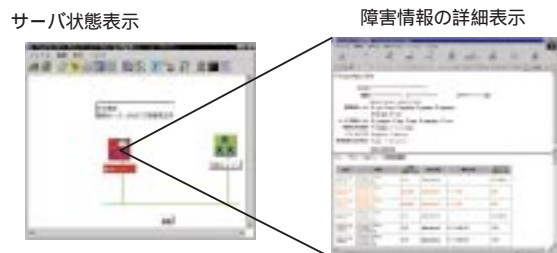
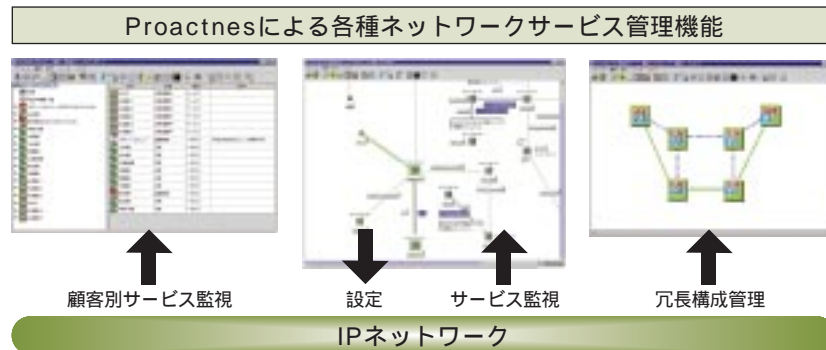


- ( ) 各種VPN方式に対応
- ・ VLAN
  - ・ MPLS
  - ・ VLAN VPN mapped MPLS
  - ・ Ether over MPLS
  - ・ MPLS TE

## Syslog監視機能

UNIXサーバやLinuxサーバにおけるディスク障害やディスクフル、プロセス状態など、SNMP通信を用いて監視できないシステム障害についてはSyslogを利用して検出します。また、障害発生時だけでなく、特別に監視したイベント (例えば、アプリケーションのエラーなど) を、Proactnesへ通知するよう設定しておくことで、GUI上からそのイベントの発生や詳細を確認することができます。

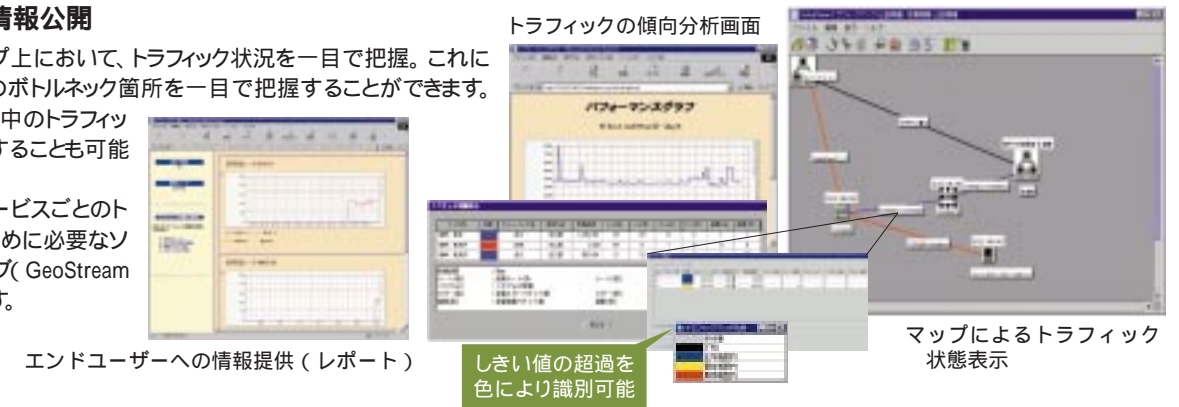
この機能により、ネットワークサービスに不可欠なサーバ (DNS, RADIUS, SIP, IMなど) を含めた一元管理を実現します。



## トラフィック管理と情報公開

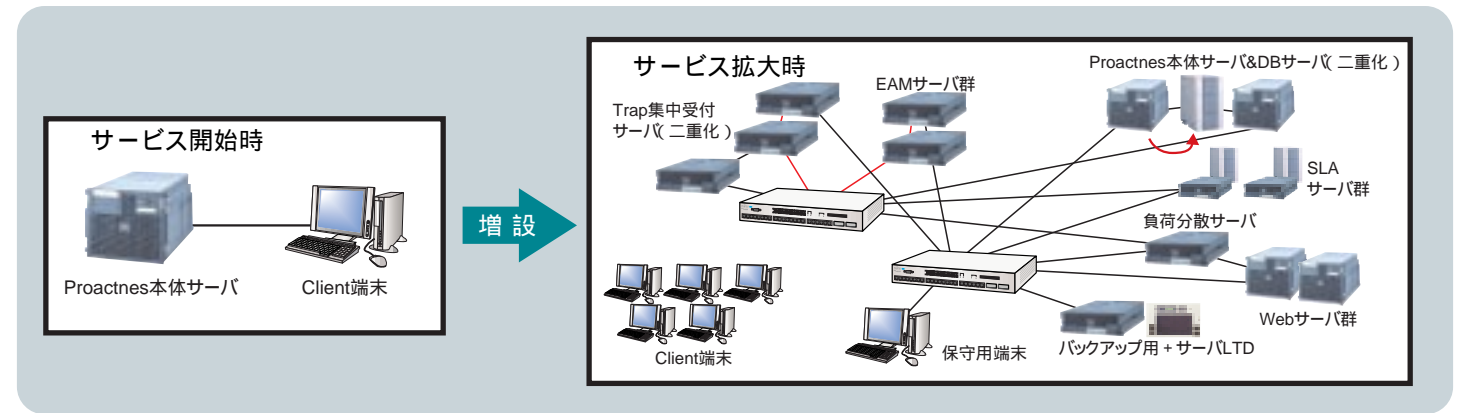
ネットワークポロジーマップ上において、トラフィック状況を一目で把握。これによりネットワーク全体の性能のボトルネック箇所を一目で把握することができます。エンドユーザーに対して利用中のトラフィック状況をHTML化して提供することも可能です。

また、プロトコルごとやサービスごとのトラフィックの傾向分析を行うために必要なソフトプローブやハードプローブ (GeoStream NetWatcher) を提供しています。



## スケーラビリティ

ネットワークやサービスの規模に応じた段階的な増設が可能です。また、運用の高信頼化のためにサーバの冗長構成化、地域や本社支社単位のサーバの配置が可能です。



## 動作環境

サーバ	クライアント
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ OS : Solaris8</li> <li>・ CPU : UltraSPARC e 500MHz以上</li> <li>・ メモリ : 512MB以上 [ 1GB以上推奨 ]</li> <li>・ HD : 18.2GB以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ OS : Windows2000 Professional SP2以上</li> <li>・ CPU : Pentium 600MHz以上 (Pentium4推奨)</li> <li>・ メモリ : 512MB以上</li> <li>・ HD : 4GB以上</li> <li>・ 必須ソフト : Internet Explorer5.5 SP2</li> </ul>

最小構成の場合に動作可能な値です。監視対象のネットワーク規模およびオプション機能使用の有無により上記スペックでは動作保証できない場合がございます。

# GeoStream R900 IPスイッチングノード機器管理システム GeoStream Element Manager

GeoStream Element Managerは、キャリア/ISP/社会インフラに適用されるGeoStream R900 IPスイッチングノードの機器管理システムです。GeoStream Element Managerは、トポロジ管理、装置状態管理、障害/性能管理など、GeoStream R900 IPスイッチングノードを詳細に管理することができます。ネットワーク運用者はGeoStream Element Managerを利用することで、GeoStream R900で構築されたネットワークの効率的な運用管理を実現できます。

## 構成管理 / 運用支援

- 背景図 / 装置 / リンク / 装置グループおよびカード実装状態の表示が可能
- コンフィグ情報の自動バックアップ / 表示が可能
- 装置のソフト登録 / ダウンロード / 削除 / 版数表示などが可能
- カタログスケジュール実行が可能

## 障害管理

- アラーム発生、復旧の厳密かつリアルタイムな監視が可能
- E-mailによるアラーム通知が可能

## 性能管理機能

- トラフィック / 品質データの収集 / 表示 (グラフ / 表形式) が可能
- 収集したデータをCSV形式で出力することが可能

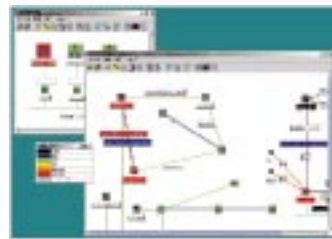


## 物理構成ベースでのネットワーク管理 Systemwalker Network Topology Manager

Systemwalker Network Topology Managerは、ネットワーク障害箇所の迅速な特定を可能にする管理ソフトウェアです。従来の論理構成(IPアドレス)ベースによる構成管理ではなく、物理構成ベースでの管理により、実際のネットワーク構成をそのまま画面に反映し、障害の発生箇所をピンポイントで特定します。さらに、VLAN管理、ホットスタンバイ構成管理、スパニングツリーによる冗長構成の管理など従来の論理構成ベースの管理マネージャでは困難だった管理が容易に行えます。

### ネットワークのトラブル解決時間を大幅短縮

物理構成マップ上にネットワークの実際の接続構成や状態をビジュアルに表示し、トラブルが発生した機器と回線の状態を物理構成マップ上で管理します。さらに、物理構成ベースでの冗長構成ネットワークも回線単位で管理可能です。



機器と回線の障害状態の表示



リンク切れ発生時は障害状態と不明状態を区別して表示

### VLANの容易な設定・管理

画面上でVLANの設定・変更をマウス操作で容易におこなえます。また、VLANが利用している経路をマップ上でオーバーレイ表示します。ネットワークに障害が発生した場合、影響するVLANを自動的に判別して表示できます。



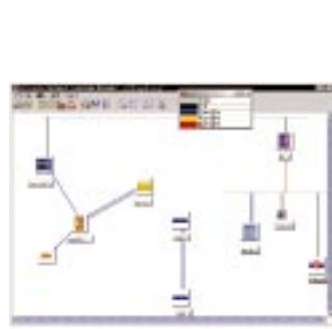
太線でVLAN経路を表示



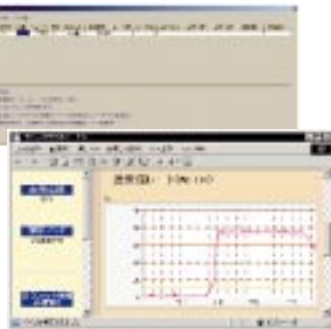
経路を指定するだけでVLAN設定が可能

### 回線単位のボトルネック箇所の特定化

トラフィックマップ上の回線の色の变化でトラフィック量が一目でわかります。このため、ネットワーク上のボトルネックが容易に把握でき、トラブルを未然に防止できます。また、トラフィックマップで、機器/回線を指定することで、トラフィックの詳細情報を参照できます。



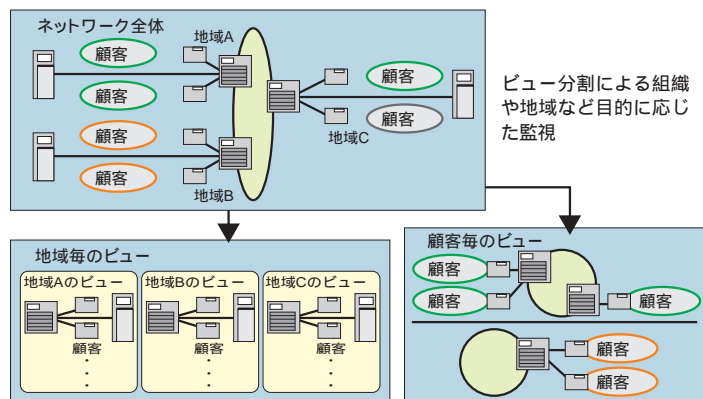
色の变化によるトラフィック量の表示



回線ごとのトラフィックのグラフ表示

### ネットワークのトラブル影響範囲の特定化

管理ネットワークを地域/建物/部署など自由に分割したセッションビューやサービスごとにそれぞれ自由にネットワーク図を作成、管理できます。ネットワーク上に障害が発生した場合、該当障害がどのビューに影響するかを自動的に判別、表示するため、障害の影響範囲の把握が容易にできます。

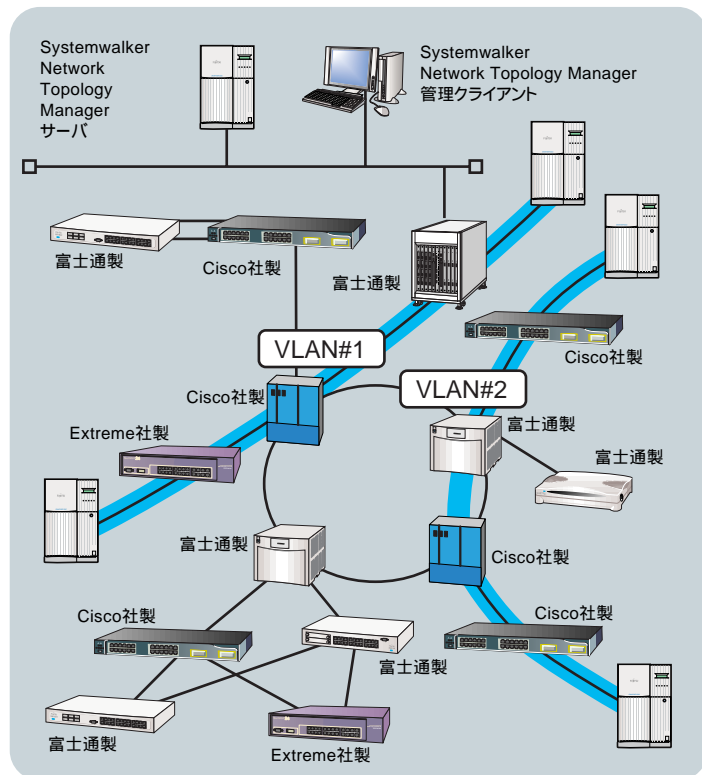


### マルチベンダ対応

富士通、シスコシステムズ、エクストリームネットワークスの各種ネットワーク機器を統一した操作でベンダを意識することなく管理・監視ができます。また、VLAN管理(設定/変更)も統一化された操作で行えます。

\*サポート機種については、Systemwalkerホームページをご参照ください。  
http://Systemwalker.fujitsu.com/jp/nett/index.html

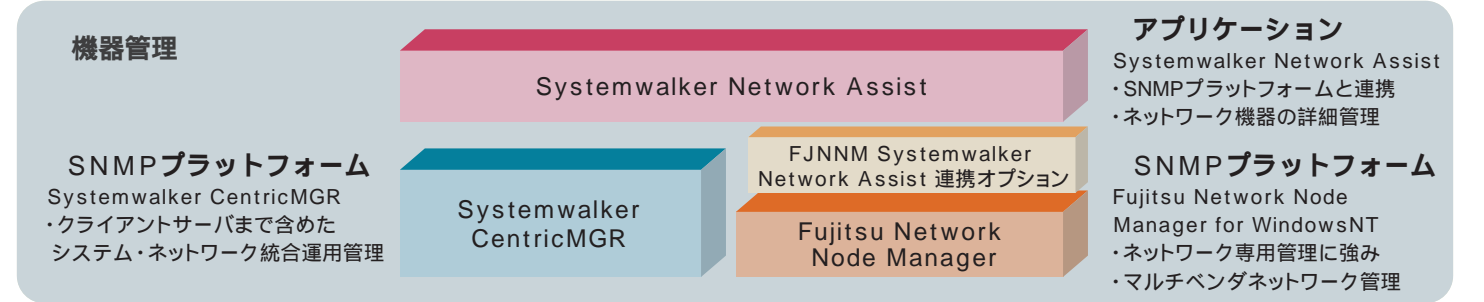
### システム構成



動作環境  
 ・監視サーバ: Solaris™ 8 Operating Environment( 32bit )または Solaris™ 9 Operating Environment( 32bit )  
 ・監視クライアント: Windows® 2000 ProfessionalまたはWindows XP Professional  
 関連ソフトウェア  
 ・Systemwalker Network Topology Manager VLANオプション  
 ・Systemwalker CentricMGR

## TCOの削減と高速化/複雑化するネットワークの運用管理をサポート

富士通のネットワーク管理製品は、ネットワークの効率的な運用とTCO削減を実現します。それぞれに特徴的な強みをもつ2種類のSNMPプラットフォーム(Systemwalker CentricMGR、Fujitsu Network Node Manager for WindowsNT)で、きめ細かな管理を可能にするアプリケーションSystemwalker Network Assistの連携により、ネットワーク管理部門を強力に支援します。



## インターネットビジネス時代の統合運用管理ソリューション Systemwalker CentricMGR

「Systemwalker CentricMGR」は、インターネットビジネス時代に対応した統合運用管理ソフトウェアです。小規模のクライアントサーバ環境から超大規模のビジネス環境まで一か所の管理サーバからシステムやネットワークを集中管理することで、運用コスト(TCO)の削減とシステムの安定稼働を実現します。

### 業務のライフサイクルをトータルに管理

Systemwalker CentricMGRは、企業システムを適切に維持・管理する上で必要なソリューションを提供します。デプロイメント、モニタリング、リカバリ、アセスメントという企業システムを維持していくためのライフサイクルに従って、ビジネス環境を統合管理します。



インターネットで製品情報がご覧になれます。  
http://systemwalker.fujitsu.com/jp/

### デプロイメント[導入/設定]

サーバまたはクライアントで使用するアプリケーションやデータなどの資源を一元管理し、対象のサーバやクライアントにオンラインで配付することができます。また、サーバ/クライアントの空きディスク容量や搭載メモリ量などのハードウェア情報や、すでにインストールされているソフトウェアの情報を、インベントリ情報として収集し参照することができます。

### モニタリング[監視]

ネットワークやシステム、アプリケーションの稼働状況、障害発生、性能状況をGUIを使用した画面で集中的に監視できます。イベントログ・SNMPトラップ・指定のログファイルなどに出力されたメッセージをSystemwalker CentricMGRの運用管理サーバで集中管理します。

WWWブラウザからビジュアルな管理画面を参照したり、携帯電話(iモード)での監視もできますので、場所を選ばずに障害発生を監視できます。

### リカバリ[復旧]

Systemwalker CentricMGRでは、リモートから診断したり、蓄積したノウハウを利用したオペレータ操作のナビゲート機能により、運用中にネットワークやシステムで発生するさまざまな障害の復旧作業を効率的に行うことができます。

### アセスメント[評価]

サーバ/クライアントのソフトウェアのライセンス数を一元管理することができます。蓄積された情報を元にレポート出力を行い、システムの評価/分析を行うことができます。

## マルチベンダ環境のネットワーク管理プラットフォーム Fujitsu Network Node Manager for WindowsNT

Fujitsu Network Node Manager for WindowsNTは、トータルなネットワークリソースの管理プラットフォームです。ネットワークパフォーマンスの評価、障害の予測、ネットワークの拡張や再構築の計画の際、ネットワーク管理部門を強力に支援するツールです。

### 最新ネットワーク構成への自動更新とグラフィカルな構成管理機能

実際のネットワーク構成を、階層構造化したシンプルマップとして表示します。また、最新のネットワーク構成を常時監視し、ノードの追加や削除、トポロジーの変更など、ネットワーク状態の変化を自動的にマップに反映します。

### ネットワークダウンの回避と早急な復旧につながる障害管理機能

ネットワーク上の各ノードのステータスを定期的にチェックし、マップ上のシンボルの色の变化で表示することで問題箇所を素早く特定します。また、障害、しきい値超過、ステータス変化などの各イベントを分類して管理者に自動通知します。

### トラブル発生時の原因分析を支援する性能管理機能

SNMPをサポートするノードのMIB値を収集し、リアルタイムのパフォーマンス状況をグラフィカルに表示します。また、MIBしきい値をユーザーが定義することができるため、ネットワーク状態の柔軟な監視が可能となります。

### 大規模ネットワークの集中管理を可能にするMS-CS連携機能

Fujitsu Network Node Manager for WindowsNTをMS(上位)とCS(下位)の階層構成にすることにより、大規模ネットワークの集中管理が可能になります。各拠点のCSで収集した情報のうち、重要なものだけを中央のMSに転送します。これによって、各拠点と中央の間のトラフィックを最小限に抑えながら、分散したネットワーク環境を集中管理することができます。

### その他の機能

Webインタフェースにより、リモートサイトから各種ネットワーク管理情報にアクセスできます。また、集中監視形態だけでなく、各拠点のFujitsu Network Node Manager for WindowsNTとの連携による階層構造管理が可能となります。さらに、保存データを外部のデータベースに出力することができ、データ管理が容易です。

本製品はHewlett-Packard社OpenViewのライセンス許諾製品です。OpenViewはHewlett-Packard社の商標です。

## ビジュアルなWebビューによるネットワーク機器管理 Systemwalker Network Assist

Systemwalker Network Assistは、富士通製ネットワーク機器のトラブルを即座に検出し、装置ビューで装置やインタフェースの異常箇所を特定でき、きめ細かな監視レベルを設定できます。また、Systemwalker Network Assist全体状態表示画面や、Systemwalker CentricMGRのシステム監視画面から装置ビューをダイレクトに呼び出すことができます。

### 機能

#### ●構成管理

全体状態表示画面で把握した装置を各種ビューによりビジュアルかつ詳細に表現して、インタフェース単位までの異常を視覚的にとらえることができます。



ノードビュー

#### ●障害管理

装置の状態変化や装置トラップなどのアラームを時系列に管理します。また、異常箇所をビジュアルに特定できます。



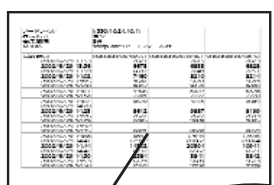
FDDIビュー



VLAN情報ビュー

#### ●統計管理

装置のインタフェース単位に統計情報を収集し、表示・出力することができます。これによりネットワークの状況を把握でき、キャパシティプランニングに役立ちます。



CSV出力



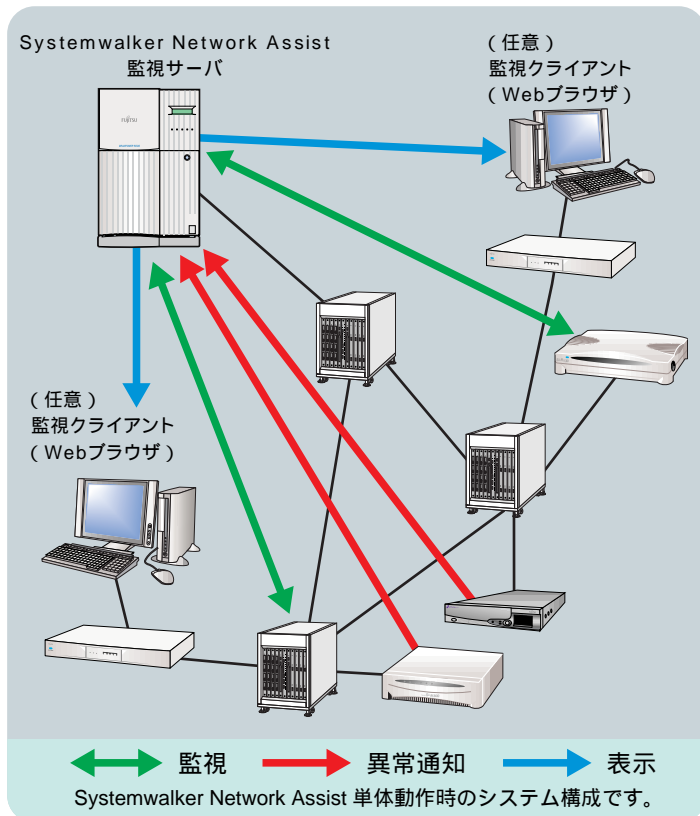
統計情報一覧



Systemwalker CentricMGR  
レポート機能

- 高信頼、大規模環境への対応
- クラスシステム対応  
高信頼、高性能なネットワーク環境に対応するため、クラスサーバ上で動作することができます。  
これにより、冗長構成や二重化運用などが可能です。(Systemwalker Network Assist EE / GEEのみ)
- グローバルサーバ対応  
グローバルサーバ(GS/Mシリーズ)のネットワークアダプタ監視機能をサポートします。  
これにより、グローバルサーバを中心とした基幹業務のネットワーク機器の集中監視を実現します。(Systemwalker Network Assist GEEのみ)

### システム構成



### 必須ソフトウェア

監視サーバ	Internet Information Server 4.0 / 5.0 または iPlanet Web Server Enterprise Edition 6.0 または Interstage Application Server Enterprise Edition 4.x
監視クライアント	Internet Explorer 5.5 / 6.0以降 または Netscape Communicator 6.2以降

### 関連ソフトウェア

Systemwalker CentricMGR SE V10.0以降 (連携時)

### 動作環境

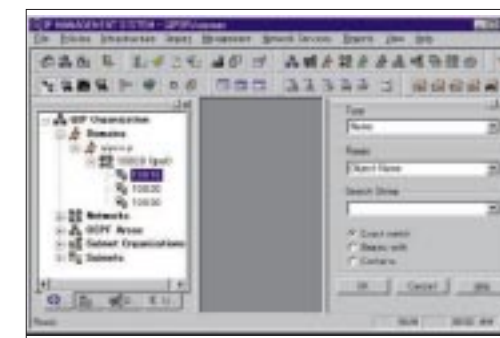
監視サーバ	Windows 2000 Server / Advanced Server または Windows NT Server 4.0 / Enterprise Edition 4.0 または Solaris 8™ Operating Environment または Solaris 9™ Operating Environment
監視クライアント	Windows NT 4.0 / 2000 Windows 98 / Me / XP

注：詳細につきましては、以下のホームページをご覧ください。  
<http://systemwalker.fujitsu.com/jp/neta/index.html>

## ネットワーク管理をよりきめ細かく支援するアプリケーション NetEyemanagerシリーズ

### IPアドレス管理(NetEyemanager / QIP)

- 全社のIPアドレスをGUI上で一元管理
- RFC2136のダイナミックDNSに準拠したDNS-DHCP自動連携機能
- 階層的な管理者定義機能により整然とした管理体系で管理工数を削減
- DHCPサーバの二重化機能により、サービスを保証



NetEyemanager / QIP

### VoIP電話番号管理(NetEyemanager / VoIP)

- IPアドレスと電話番号を管理するGateKeeper機能を提供
- 大規模なVoIPネットワークでも電話番号の一元管理が可能。また、局番単位(ゾーン)の管理と局番間でのGateKeeper連携が可能
- 回線帯域 / 呼数の最大数にあわせて呼数を制御し一定の音声品質を保証(オプション)。さらにPolicy Server for LANと連携してネットワーク全体の音声帯域を制御することが可能
- 当社製ソフトウェアSafeCLUSTERと連携しGateKeeperの二重化が可能(オプション)

## ポリシーベースでのネットワーク管理を実現 Policy Server for LAN

Policy Server for LANは、ネットワーク全体をひとつのリソースとして管理する「Policy Base Network」を実現する運用管理ソフトウェアです。設定情報の事前作成・一元管理・遠隔地からの設定などの機能をポリシーベースで行うことによりネットワークの運用管理コストを削減します。また、スケジュール管理機能により、ネットワークの設定内容を自動的に切り替えることが可能です。

### 設定情報の事前作成

機器の導入前に、実機と同じWeb画面で設定情報を作成することが可能。設定したデータはファイル転送によって対象機器に反映させることができます。

### 設定情報の一元管理

対象となる機器との間で設定情報の集信 / 配信を行い、機器の設定の一元管理をすることが可能です。この集配信にはポリシー管理に基づく部分的な情報の単位で行うことも可能です。

### ネットワーク運用のスケジューリング

ネットワークの設定をスケジュール化し、帯域制御やフィルタリングなどの柔軟な運用を行うことができます。たとえば、昼間にはオンライン業務を優先した帯域保証を行い、夜間の時間帯にはバッチ処理のトラフィックを優先させるなど、時間帯に応じた運用が可能になります。

### VoIP呼数制御機能

VoIPゲートキーパ(NetEyemanager / VoIP呼数制御オプション)と連携して、VoIPによる音声通信のトラフィックが保証されている帯域を超えた場合に、呼数を制限して音声パケットの廃棄を回避することができます。これによって、VoIPネットワークにおける音声通信の品質を一定に保つことができ、さらに回線コストの削減を可能にします。

# ネットワークパフォーマンスの計測・監視システム GeoStream NetWatcher

GeoStream NetWatcherは、ネットワークのパフォーマンスをリアルタイムに計測・監視するシステムです。トラフィック監視やアプリケーションの稼働状況監視など統計情報の詳細なレポートによって、ネットワークの使用状況を的確に把握し、キャパシティ・プランニングに役立たせることができます。パッシブ・モニタリング方式\*を採用しているため、ネットワークに負荷をかけることなく既存ネットワークへの導入が可能です。

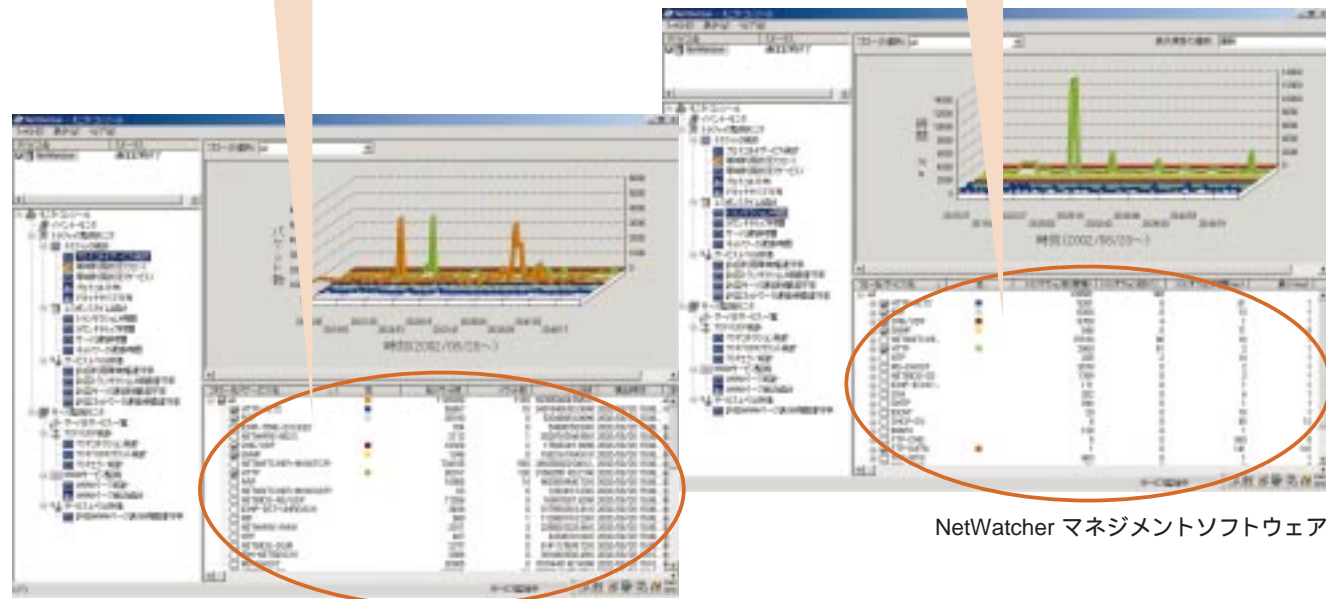
\*パッシブ・モニタリング方式：ネットワークを通過するパケットを採取してトラフィックタイムを記録し、ネットワーク状況を分析する方法。装置からテストパケットを送受信してタイムを記録するアクティブ・モニタリング方式に比べて、ネットワークに負担をかけずに計測・分析を行うことが可能。

## サービスの稼働状況を監視

双方向を流れるトラフィックを自動的に250種類以上のプロトコル/サービス/アプリケーションに分類

## レスポンス監視

プロトコル/サービス毎のレスポンスタイムを計測



NetWatcher マネジメントソフトウェア

## トラフィック統計情報の収集とトラフィック監視

IP系(TCP/UDP、ARP、ICMP、HTTP、SMTP、POP、FTPなど)および非IP系(FNA/SNA、AppleTalk、OSIなど)のトラフィックについて、それぞれのパケット数・利用帯域幅・プロトコル別分布・パケットサイズ分布などを計測します。

## アプリケーションの稼働状況を監視

動作状態を診断するための各種情報を計測し、収集します。

- アプリケーション監視  
各サーバ/クライアントごとの稼働アプリケーション一覧、コネクション確立回数や確立時間、アプリケーションの稼働状況など
- Webアプリケーション監視  
クライアントからWWWサーバへのアクセス一覧、ダウンロードタイム、HTTPエラー発生状況、ページ参照回数など

## レスポンスタイムやWebアクセス体感時間の計測と評価

プロトコル/サービスごとのレスポンスタイム(サーバ遅延、ネットワーク遅延、トランザクション時間)やWebアクセスの体感時間(ページ単位のブラウザ表示時間、ページ表示時間)を計測。各種情報のしきい値にもとづき、指示されたアクション(ログ記録、SNMPトラップ発行、E-mail送信)を実行します。

## Webコンテンツ改ざんの検知

WWWサーバ上のコンテンツサイズや更新履歴をリアルタイムに検査し、改ざんの有無を管理者へ通知します。

## Windows GUIベースのマネジメントソフトウェアで一元管理

ネットワーク上に点在している複数のセンサ装置(最大16台)のリソース情報やポリシー情報の設定・変更、および収集情報のデータベース保存を、一台のWindowsGUIベースのマネジメントソフトウェア端末で一元的に管理できます。

## ステルス機能によりセキュリティを向上

センサ装置は、監視用ポートのステルス機能により、ネットワークから隠蔽し、セキュリティの向上を図ります。



NetWatcher センサ装置

## 製品仕様および動作環境

NetWatcher ネットワーク測定・監視システム	
システム構成	マネジメントソフトウェア(NB13001001)、センサ装置(LMP100A)、全二重タップオプション(LFH-CT01)
主な機能	トラフィック監視機能、レスポンス監視機能、サーバ監視機能、イベント監視機能、ポリシー・コンソール機能、モニタ・コンソール機能、レポート・コンソール機能、データベース保存機能、運用支援機能
NetWatcher マネジメントソフトウェア端末仕様	
ハードウェア	PC/AT互換機(CPU:PentiumⅢ相当 800MHz以上、メモリ:256MB以上 <sup>1)</sup> )
ハードディスク	ソフトウェア容量:16MB以上、データベース容量:最小2.5GB(4GB以上を推奨) <sup>2)</sup>
LAN	10/100BASE-TX、TCP/IPサービスが動作していること
OS	Windows2000 Professional/2000 Server/2000 Advanced Server(すべてService Pack2以上) Windows XP Professional
アカウント	Administrator権限
NetWatcher センサ装置仕様	
LAN I/F	10/100BASE-TX × 3(パケットキャッチャ用:2/管理用:1) <sup>3)</sup>
シリアル I/F	RS-232C(D-Sub9ピン)×2(UPS接続用/保守用) <sup>4)</sup>
表示	LCD部(8桁×2行) LED部(POWER、ALARM)
RAS	ファン異常、電源異常などにより強制シャットダウン
外形寸法(W.D.H)	195×560×38mm
質量	4.3kg
消費電力	43W以下

- 1: 管理対象のセンサ装置が1台の場合。複数のセンサ装置を管理する場合は、1台につき128MBのメモリが必要。
- 2: センサ装置の台数やポリシー情報の設定内容によってデータベース容量は異なります。
- 3: 全二重タップオプションを利用することで、パケット長256Byteにおける100Mbps全二重通信のパケットキャッチャが可能。
- 4: 対応UPS GP5SUP103、GP5-R1UP1A、GP5-R1UP4、UPS接続ケーブル GP5S-613

## システム構成例

パッシブモニタリング方式によりネットワークに負担をかけない計測が可能  
ステルス運用により、センサ装置をネットワークから隠蔽してセキュリティを確保

